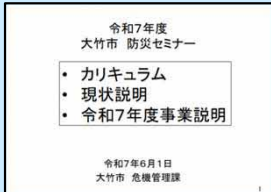
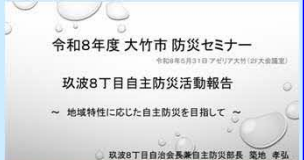



# カリキュラム

令和8年度 大竹市 防災セミナー

5月31日(日) 会場：アゼリア大竹 2階 大集会室

時刻	時間	項目	担当	市配布物	
12:30		受付開始	大竹市危機管理課		
13:00-13:05	5分	・あいさつ ・カリキュラム説明	大竹市危機管理課		
13:05-13:30	25分	・大竹市の現状 ・令和8年度事業説明			
13:30-14:30	30分	・自主防災組織活動発表	玖波八丁目自主防災会 (会長 築地 孝弘 氏)		
	30分	・質疑応答			
14:30-14:40	10分	(休憩)			
14:40-15:40	60分	・自主防災組織指導 (講演)	広島県 自主防災アドバイザー (柳迫 長三 氏)		
15:40-16:00	20分	全般質疑応答	大竹市危機管理課		
16:00		アンケート記入 閉会・解散			

17:00 会場閉館

県配布物



# 現状説明

# 大竹市の現状

# 自主防・設立状況(大竹市)

		自治会関係	対象外	計
自主防災組織	設立済	41	1	42
	未設立	16		16

## 大竹市 自主防災組織設立状況 (R7.8.1)

自治会		自主防災組織		自治会		自主防災組織		自治会		自主防災組織					
番号	組織名	番号	○あり ×未	番号	組織名	番号	○あり ×未	番号	組織名	番号	○あり ×未				
◎ 木野連合会				◎ 小島地区連合				◎ 玖波連合会							
1	木野1丁目		×	20	南栄3丁目	13	○	39	御園台	19	○				
2	木野2丁目		×	21	西栄2丁目			40	小方ヶ丘		×	54	玖波2丁目		×
◎ 元町連合会				22	西栄3丁目			◎ 黒川連合会				55	玖波3丁目		×
3	元町1丁目	1	○	23	東栄1丁目			41	黒川1丁目	20	○	56	玖波4丁目	29	○
4	元町2丁目	2	○	24	北栄	42	黒川2丁目	57	玖波5丁目			30	○		
5	元町3丁目		×	25	東栄県営	43	黒川3丁目	58	玖波6丁目			31	○		
6	元町4丁目	3	○	26	北栄県営	15	○	44	港町1丁目	21	○	59	玖波7丁目	32	○
7	本町1丁目		×	◎ 立戸連合会				45	港町2丁目		×	60	玖波8丁目	33	○
8	本町2丁目	4	○	27	立戸1丁目	16	○	◎ 川手連合会				61	大人原大迫	34	○
9	白石1丁目	5	○	28	立戸2丁目			46	防鹿	22	○	62	湯舟町		×
10	白石2丁目	6	○	29	立戸3丁目南			47	穂仁原	23	○	63	松ヶ原町	35	○
11	新町1丁目	7	○	30	立戸3丁目北			48	比作	24	○	◎ 栗谷連合会			
12	新町2丁目	8	○	31	立戸4丁目	49	安条	25	○	64	広原	36	○		
13	新町3丁目	9	○	32	小方1丁目南		×	50	前飯谷	26	○	65	谷尻	37	○
◎ 油見連合会				33	小方1.2丁目北	17	○	51	後飯谷	27	○	66	後原	38	○
14	油見1丁目	10	○	34	小方2丁目	18	○	52	阿多田区		×	67	小栗林	39	○
15	油見2丁目			35	晴海		×					68	大栗林	40	○
16	油見3丁目			◎ 御園連合会								69	谷和	41	○
17	南栄1丁目	11	○	36	御園1丁目		×	自主防(自治会関連)		41	○	その他の組織			
18	南栄2丁目		×	37	御園2丁目		×	自主防(自治会無関係)		1	○	聴覚障害者防災連絡協議会			
19	西栄1丁目	12	○	38	三ツ石		×	自主防のない自治会		16	×				

大竹市の現状  
呼びかけ体制

# ステップアップ訓練の状況

組織名		総括		組織名		総括	
3	元町1丁目	済	●	47	港町1丁目	未	
4	元町2丁目	未		49	防鹿	途中	○
6	元町4丁目	途中	○	50	穂仁原	未	
8	本町2丁目	済	◎	51	比作	未	
9	白石1丁目	済	◎	52	安条	未	
10	白石2丁目	未		53	前飯谷	未	
11	新町1丁目	済	●	54	後飯谷	未	
12	新町2丁目	未		56	玖波1丁目	済	●
13	新町3丁目	未		59	玖波4丁目	未	
14	油見連合	途中	○	60	玖波5丁目	未	
17	南栄1丁目	未		62	玖波7丁目	途中	○
19	西栄1丁目	未		63	玖波8丁目	済	◎
20	小島連合	途中	○	64	大人原.大迫	未	
25	東栄県営	未		66	松ヶ原町	済	◎
26	北栄県営	未		67	広原	未	
27	立戸連合	未		68	谷尻	済	◎
33	小方1.2丁目北	済	◎	69	後原	未	
34	小方2丁目	未		70	小栗林	未	
41	御園台	済	◎	71	大栗林	未	
43	黒川連合	済	◎	72	谷和	未	

区分		数
済(複数回)	●	3
済(初回)	◎	8
途中	○	5
未		25
計		41

# 自主防災・助成金の状況

(実績) 自主防・訓練等助成金

R8.5.31

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
3 元町1丁目	●		○	●	●	●	●
4 元町2丁目							●
6 元町4丁目	●			○	○	●	●
8 本町2丁目			○	○	○	●	
9 白石1丁目				●			
10 白石2丁目							
11 新町1丁目	●		●	●	●	●	●
12 新町2丁目	●	●	●	●	●	●	●
13 新町3丁目	●		○	○	○	○	
14 油見連合							
17 南栄1丁目	●			○	●		
19 西栄1丁目	●		●	●	●	●	●
20 小島連合							
25 東栄県営							
26 北栄県営					○		
27 立戸連合	○						
33 小方1.2丁目北				●	●	●	●
34 小方2丁目							
41 御園台						●	●
43 黒川連合			○			●	●
47 港町1丁目	●		○		○	●	●

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
49 防鹿	○		○		○	●	
50 穂仁原							
51 比作							
52 安条						○	
53 前飯谷						●	
54 後飯谷							
56 玖波1丁目					○	○	
59 玖波4丁目			○		●	●	●
60 玖波5丁目							
61 玖波6丁目							●
62 玖波7丁目					○		
63 玖波8丁目	●			○	●	●	●
64 大人原.大迫							
66 松ヶ原町			○	●	●	○	
67 広原							
68 谷尻							●
69 後原	●		○				
70 小栗林	●	●	●	●	●	●	●
71 大栗林				●	●	●	●
72 谷和			○		○		
73 防災連(聴覚障害)	○			○			●

●	11	2	4	9	11	16	16
○	2	0	10	5	9	4	0

凡例: ●実施済(交付済)、○エントリーのみ

助成額: 最大2万円

# 令和8年度事業説明

- 1 自主防災組織設立支援
- 2 呼びかけ体制（ステップアップ訓練）
- 3 防災リーダー（新規・フォローアップ研修）
- 4 その他（助成制度の紹介）

# 1 自主防災組織設立支援

大竹市 Otake City

ホーム    暮らし・手続き    子育て・教育・学び    健康予防・医療・福祉    事業者向け    市政

⇒ イベントを探す    ⇒ 募集を探す    ⇒ 施設を探す    ⇒ 組織から探す

現在の位置 [ホーム](#) > [組織から探す](#) > [総務部](#) > [危機管理課](#) > [業務案内](#) > [防災](#)  
 > [自主防災組織 \(必要性と設立方法の解説\)](#)

## 自主防災組織 (必要性と設立方法の解説)

### 自主防災組織

#### 【自主防災組織の概要】

地域の住民が自主的に組織を立ち上げ、地域の防災活動の運営などを行う。組織として、1.自治会単位の組織、2.複数の自治会を単位とする組織、3.自治会と関係のない組織などの組み合わせがある。

### 自主防災組織設立手順

#### 自治会内の活動

- 1. 設立について、自治会に提案する
- 2. 設立準備を行う担当者を決める  
防災活動経験のある人を選ぶのが望ましい
- 3. 自主防災組織の基本的な事項について案をまとめる  
① 組織形態の決定    ④ 規約案の作成  
 ② 組織編制表(案)の作成    ⑤ 活動計画案の作成  
 ③ 役員の人選    ⑥ 収支見込
- 4. 役員会で検討しより良い案に修正する
- 5. 役員会で案の了承を得る
- 6. 自治会総会で討議・可決する
- 7. 自主防災組織設立(市へ報告)

#### 県・市による設立支援・講習会

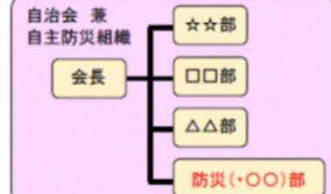
- 第1回 防災講習会  
① 自主防災アドバイザー講演  
 ② 市説明(助成金制度)(避難情報・避難行動)  
 ③ 防災図上訓練(DIG)
- 第2回 防災講習会  
① ワークショップ  
 ② 広島マイタイムライン作成講習
- 連絡網の検討・整備
- 設立後、連絡網の運用開始

### 自主防災組織の組織形態



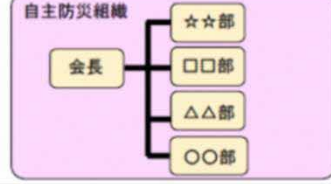
#### 内部組織型

- 1 自治会の内部に防災部を設置  
(1) 既存の部に防災を追加  
 (2) 防災部を新設
- 2 防災業務は、防災部が実施
- 3 自治会規約の改正が必要



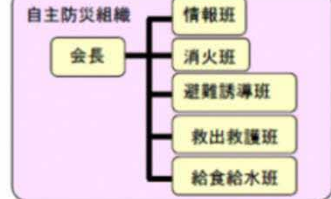
#### 重複型

- 1 自治会と同じ編成・構成員のまま別組織として設立
- 2 防災業務は、組織全体で実施
- 3 新たな規約作成が必要



#### 別組織型

- 1 自治会と異なる編成・構成員で別組織として設立
- 2 構成員の長期固定化も可能
- 3 防災業務は、組織全体で実施、担当の細分化が可能
- 4 新たな規約作成が必要



### 自主防災組織

自主防災組織 (必要性と)

スマホで確認⇒

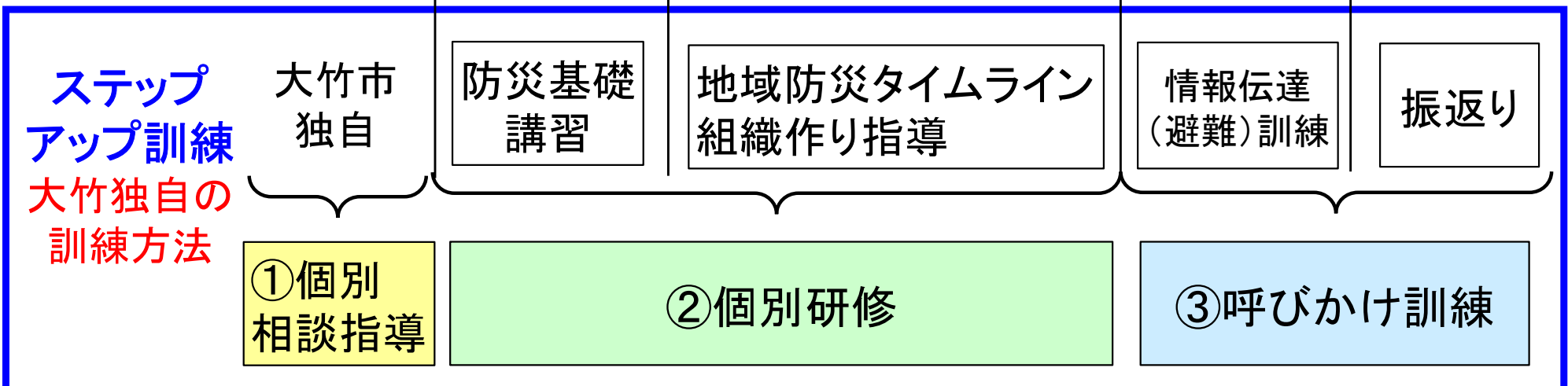


# 2 呼びかけ体制



令和2年度～ 広島県が各市町と共同で推進中の事業  
平成30年7月豪雨の教訓に基づき、住民に早めの避難を促すため、呼びかけを開始するタイミングや、呼びかけ方法などのルールを決めて、自主防災組織が大雨災害に対して、効率的で効果的な呼びかけを行う仕組み

呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



# 呼びかけ体制

# ステップアップ訓練

6月：希望調査（各自主防災組織会長宛に送付）

7月：希望回答（自主防災組織毎に回答）

2巡目～  
繰り返し  
希望選択

- ④ 補助金（最大2.5万円）
- ③ 呼びかけ訓練

② 個別研修

原則  
ステップの省略  
はできません。

1巡目  
希望選択

- ④ 補助金（最大10万円）
- ③ 呼びかけ訓練
  - ・実践
  - ・検証

② 個別研修

- ・基礎知識の習得
- ・訓練方法の検討

一旦終了  
次年度再検討

① 個別相談指導

- ・疑問解消
- ・方針の決定

一旦終了  
次年度再検討



講師：広島県自主防災アドバイザー

対象：自主防災組織

内容：呼びかけ体制の取組に関する相談指導  
(例)組織強化、活動活性化、訓練内容

実績(内容)

- |      |     |                        |
|------|-----|------------------------|
| 令和5年 | 2月  | 玖波5丁目(活動活性化の指導)        |
| 令和5年 | 3月  | 元町1丁目(訓練内容の指導「地震津波訓練」) |
| 令和5年 | 12月 | 玖波1丁目(活動活性化の指導)        |
| 令和6年 | 12月 | 小方1・2丁目北(活動活性化の指導)     |
| 令和7年 | 1月  | 黒川連合(活動活性化の指導)         |
| 令和7年 | 2月  | 油見連合(組織強化の指導)          |
| 令和7年 | 8月  | 御園台(組織強化の指導)           |
| 令和7年 | 9月  | 防鹿(活動活性化の指導)           |
| 令和7年 | 9月  | 玖波7丁目(活動活性化の指導)        |
| 令和7年 | 11月 | 元町4丁目(組織強化の指導)         |
| 令和7年 | 12月 | 谷尻(活動活性化の指導)           |

## 1巡目

実施項目	講師
防災基礎講習	市職員等
地域防災タイムライン説明、 まちづくり・組織づくり指導等	広島県 自主防災アドバイザー
呼びかけ訓練実施調整(訓練をする場合のみ)	

## 2巡目～

実施項目	講師
防災講習 (地域防災タイムライン)	市職員等、 広島県自主防災アドバイザー

区分		1巡目	2巡目～
情報伝達訓練 又は 避難訓練	一般的な地区	土砂・洪水想定	土砂・洪水想定 又は 地震・津波想定
	土砂・洪水 のない地区	地震・津波想定	
振返り		要実施	要実施
講師		自主防災 アドバイザー	市職員、自主防 災アドバイザー

政府  
気象庁

南海トラフ地震臨時情報  
(巨大地震警戒(又は注意))発表

受信

スマートフォン(政府発信)  
市防災メール・市LINE(市役所発信)  
テレビ(政府発信)

呼びかけ訓練の範囲

呼びかける内容の作成

住民に対する呼びかける内容の伝達

自主  
防災  
組織

住民

呼びかけの受取・備えの実施

申込方法	<p>本セミナー後(6月中に)、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各会長あてに希望調査書を郵送します。</li> <li><u>希望が有れば回答して下さい。</u></li> </ul>
回答期限	7月24日(金)必着
調査事項	ステップアップ訓練への参加希望
対象組織	全ての自主防災組織

呼びかけ体制補助金の申請期限: 8月14日(金)  
 助成額に限度があります。先着順に受理し、定数で締め切りとします。  
 定数 1巡目 (最大10万円) : 6組織  
 2巡目~(最大2万5千円): 6組織

# 3 防災リーダー（新規募集中）



いっしょに  
やってみませんか

若い人 や  
女性の方 など

お近くに希望者が  
おられましたら  
情報提供をお願いします。

※ 詳細は今後、  
HP等に掲載予定です。

## 防災リーダーとは

地域の防災対策の推進及び防災意識の普及を行い、自主防災組織の育成・活性を図ることを目的として、大竹市が認定する制度です。正式には、大竹市地域防災リーダーといいます。

### 3 防災リーダー（フォローアップ研修会）（予定）

項目	内容
対象者	大竹市地域防災リーダーの認定を受けた者 ※ 新規募集ではありません
費用	無 料
会場	大竹市役所3階 大会議室
日程	令和8年12月（予定）
申込み	必要（参加希望調査票 要回答） ※今後、直接お知らせします。

## 4 助成制度

- 設立時（資機材支給）
- 自主防災組織（助成金）
- 避難の呼びかけ体制（補助金）
- 宝くじコミュニティ（助成金）

# 設立時（資機材支給）

大竹市 Otake City

ホーム | 暮らし・手続き | 子育て・教育・学び | 健康・予防・医療・福祉

イベントを探す | 募集を探す | 施設を探す | 組織から探す | キーワード検索

現在の位置: ホーム > 組織から探す > 総務部 > 危機管理課 > 業務案内 > 防災 > 自主防災組織 > 大竹市自主防災資機材支給要綱

## 大竹市自主防災資機材支給要綱

自主防災組織設立時に支給を受けることできる資機材に関する要綱です。

- 01 [大竹市自主防災資機材支給要綱\(平成19年6月15日告示第128号\) \(一括\) \(PDF : 86.5KB\)](#)  
(PDFファイル: 86.6KB)
- 02 [別記様式第1号 \(第5条関係\) \(WORD : 16.5KB\) \(Wordファイル: 16.5KB\)](#)
- 03 [別記様式第2号 \(第7条関係\) \(WORD : 16.9KB\) \(Wordファイル: 16.9KB\)](#)

■ 関連リンク

機材名	限度数
スコープ	5
のこぎり	1
ヘルメット	10
ハンドマイク	1
懐中電灯	6
ブルーシート	10
カラーコーン	10
コーンベット	10
コーンバー	5

# 自主防災組織助成金

大竹市 Otake City

ホーム

イベントを探す 募集を探す 施設を探す

現在の位置 ホーム > 組織から探す > 総務部 > 企画課 > 【補助金等】自主防災組織助成金

## 【補助金等】自主防災組織助成金

■ 自主防災組織が地域防災力向上のために活動を行い、費用が発生した場合、助成対象の費用であると認められれば、助成金の交付を受けることができます。

### 対象となる活動

- (1)防災訓練
- (2)地域防災マップ作成
- (3)避難行動要支援者台帳の作成
- (4)地域コミュニティを深め共助の促進に寄与する活動等

### 対象となる費用

- (1)防災資機材購入
- (2)活動に必要な消耗品の購入
- (3)会場使用料
- (4)講師謝礼等

### 自主防災組織

- 自主防災組織（必要性と設立方法の解説）
- 防災セミナー（令和7年度）6月1日（日曜日）
- 避難の呼びかけ体制
- 呼びかけ体制・集合訓練（DIG・WS・MTL）（実績）

助成額 最大2万円／年  
毎年申請可能

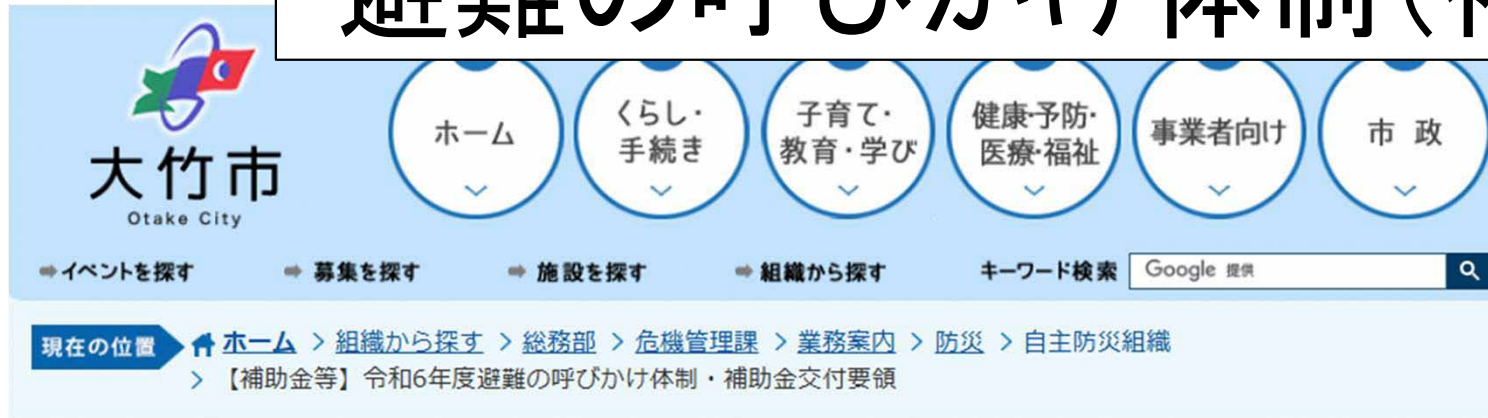
申込期限：令和8年6月30日（火）

実施計画書を提出

その他、細部はHPのとおり



# 避難の呼びかけ体制(補助金)



## 【補助金等 額

この要領は、大竹  
85号令和6年度修

### 【補助金額】

- 1組織あたり
- 初年度：最
- 次年度以降

### 【補助対象機材】

- 呼びかけ訓

### 【提出書類】

- 大竹市要綱
- 書類に記載
- 金額は、税

### (申請時)

1. 申請書(別
2. 事業計画書

(令和7年度)

助成額 1巡目10万円(6組織まで)

2巡目~2万5千円(年1回)(4組織まで)

**先着順に受理し、定数で締め切ります。**

申請回数 各年1回

対象組織 ステップアップ訓練に参加し

**呼びかけ訓練が完了すること**

申請書提出期限(①②をともに満たすこと)

① 令和8年8月14日(金)

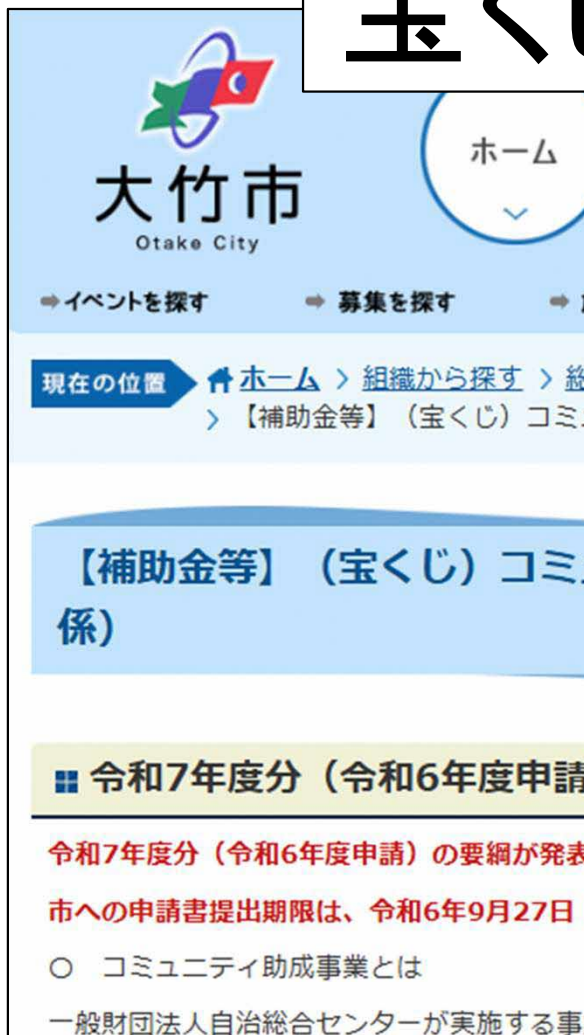
② 訓練最終段階予定日の1ヶ月前

実績報告書提出期限(③④をともに満たすこと)

③ 令和9年3月12日(金)

④ 訓練完了日から2週間以内

# 宝くじコミュニティ助成金



助成額 30～200万円  
対象組織 自主防災組織  
申請後、**審査により対象組織が選定**されます。  
対象組織の**発表:本年度末**  
助成金**支払い・購入:次年度**  
本年度申請分の実施要領は示されていません。  
例年、**8月末頃に実施要領**が示されます。  
⇒**大竹市HP**で速やかに**公開**します。  
(個々の組織への連絡は行いません。)  
市への申請書提出期限 9月末日(必着)  
令和**8年度:×切 9月30日(水)(必着)**

## 参考

**審査が通らず、6回目(6年目)で採用された事例があります。**

